

ジェンダーの視点から考える災害対策

日時

2021年12月10日(金)～12月24日(金)

対象

地域防災リーダー
市町村危機管理防災部局職員等

参加費
無料

方法

YouTubeを利用した期間限定オンデマンド配信
(45分+45分)

近年、全国で様々な震災や災害が発生し、大雨による洪水や土砂災害から身を守るため、多くの人々が避難所に避難しました。災害時の避難所運営は必要不可欠であり、避難所で起き得る状況の理解と適切な対応を学ぶことが重要となります。

今回は、過去の災害を通して見えてきた問題をジェンダーの視点で取り上げ、災害発生時に立ち上げられる避難所について、女性や子育て中の方も含め皆が快適に過ごせるためにはどう配慮すべきかを学び、避難所運営への女性の参画を考えます。

◆◆講師◆◆

関西学院大学災害復興制度
研究所主任研究員・准教授
斉藤 容子氏

大学卒業後、(特活)CODE海外災害援助市民センターにて海外の被災地での復興支援(アフガニスタン、イラン、スリランカ等)にあたる。2005年イギリス・ノーザンブリア大学災害と持続可能な開発コース理学修士課程を修了後、国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所で研究員として勤める。2013年、関西学院大学総合政策研究科博士課程修了。2012年よりひょうご震災記念21世紀研究機構・人と防災未来センター主任研究員を経て現在関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・准教授。



◇主催◇ 大阪府(男女参画・府民協働課)

セミナー 申込・受講方法

【申込方法】 令和3年12月21日(火)12:00まで

大阪府インターネット申請・申込サービスからお申込みください。

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukild=2021100091>



※収集した個人情報は本研修の運営に使用させていただくため、主催者・講師で共有させていただきます。

【受講方法】

- 令和3年12月8日(水)までに上記URLよりお申込みいただいた場合は、12月9日(木)以降に、受講用URLをメールにてお送りします。
12月9日(木)以降にお申込みをいただいた場合は、申込を確認後に受講用URLをメールにてお送りします。
業務等の都合により、メール確認に数日要する場合がありますので、余裕を持ってお申込みください。
- お送りする受講用URLからアクセスいただき、ご視聴ください。
- 受講後は、今後の業務の参考にさせていただくため、アンケートへのご協力をよろしく願いいたします。受講用URLをお送りする際に併せてアンケートフォームのURLをご案内します。

【注意事項】

- 以下に該当する事項は、固くお断りします。
 - ・本研修映像の録画・録音・撮影
 - ・研修資料の2次利用
 - ・受講用URLの無断共有
- コンテンツの全部または一部に関する著作権は、主催者・講師・その他の著作権者に帰属します。
- 本研修を受講する際のインターネット接続費用、通信費用等は受講者にてご負担ください。
- 受講者の端末(PC、スマートフォン等)環境やインターネット通信状況によっては、本研修を受講いただけない場合や、接続が不安定になる場合があります。この場合、主催者は一切の責任を負いませんので、ご自身で受講環境をご確認くださいませようお願いいたします。
- 本研修の受講にあたっての技術的なお問合せについては、受け付けておりません。
- YouTube利用について生じる問題について主催者は一切の責任を負いません。また、YouTube利用にあたり入力された情報等については、Googleが管理し、主催者に監督義務がありません。受講者の皆さままでプライバシーポリシー等をご確認ください。

【問い合わせ先】

大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課
男女共同参画グループ(佐野)

電話 06-6210-9321/FAX 06-6210-9322

メール danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp